

トライ

菅山小学校 第4学年だより
第26号
令和4年9月29日(木)

自助！共助！

清水では、台風15号以来断水が続いています。1週間水道から水が出ないなんて考えられないと思います。風呂に入れない、トイレが流せない、手が洗えない、料理ができない、当たり前前にできていたことがすべてできなくなってしまうのです。こうした状況が牧之原で起きないとも限りません。だからこそ、自助、「自分の身は自分で守る」「最低3~4日の水と食料を準備しておく」区長さんも、防災委員の増田さんも口をそろえて言われていました。是非この機会に、家庭の備蓄品の点検をお願いします。

☆私は、防災倉庫を見せてもらってこんなにたくさん水が用意されているんだと、びっくりしました。これからはラインを使って、同法無線で言っていたことを送ると言っていたので、同法無線は聞こえない時があるからいい方法だなーと思いました。(WHさん)

☆あんなにいっぱい入ってたなんて知らなかった。ホースやトレーやカセットコンロやライトがいっぱいはっていた。(YHさん)

☆今日、体育館の横にある、防災倉庫を見せてもらいました。防災倉庫には、ブルーシートや非常食、生活用水などがおいてありました。区長さんたちは防災倉庫にある水や非常食を期限がすぎる少し前に取り替えをしているそうです。防災倉庫や自家発電の話聞いて、災害があった時の場合に、色々なものが備えてあるなと思いました。(TKさん)

☆そこは初めて見てビックリしたことは人数分ないことです。準備は家でもちゃんと準備はしないとイケないそうです。(KAさん)

☆防災員が、倉庫の中に入っているものを見せてもらったときに水は24個だよとかいってくれたのでわかりやすかったです。(例えば)食料とかブルーシートとか色々な物の数がわかって良かったです。倉庫があるところがわかりました。はるかぜと菅山保育園のところで、後もう一個あると思います。いっぱいメモができて嬉しいです。(MYさん)

☆初めて防災倉庫を、を見せてもらって発電機とかが色々あってすごいなと思いました。菅山の体育館が、収容人数が600くらいだったのでびっくりしました。もしものために備蓄品を、備えておきたいです。(NHoさん)

☆防災倉庫を見せて貰う前に私の予想が中はぎゅうぎゅうづめだと思っていました。何で隙間が空いているか聞いてみたら「取れなくなっちゃうからだよ」と区長さんが言ってくれたので、なるほどと思いました。私も家で3~4日ぶんの備蓄品などを用意しときたいです。(ISさん)

☆今日は、防災倉庫の中を見せてもらいました。驚いたのは、水の賞味期限が切れたら生活用水として活用していることです。地区の人が、自主防災組をやっているということ私には知らなかったのでしたよかったです。(TSさん)

☆市県国の人達も私達の生活を助けてくれていてみんなで助け合って日本は平和に暮らしているんだなと思いました。(NHaさん)

